

令和2年度 富山県衛生研究所 研究成果発表会

1. 日時 令和2年11月13日（金） 14：30～16：30
2. 場所 富山県薬事総合研究開発センター 創薬研究開発センター 2階大会議室
3. 内容
 - (1) 開会・衛生研究所の概要（14：30～14：45）
 - (2) 基調講演（14：45～15：15）

新型コロナウイルス感染症とその対応

所長 大石 和徳

中国武漢市で発生した新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、2020年3月には世界的流行に発展しました。9月下旬時点で、全世界での感染者は3,200万人を超え、国内では感染者数は約80,000人、県内では410人に達しています。衛生研究所では国内症例の発生時点から原因ウイルス(SARS CoV-2)の検査診断に貢献してきました。県内でのCOVID-19の発生動向及びウイルスゲノムの動態について報告します。

(3) 研究成果発表（15：15～16：30）

① 感染症発生動向調査と富山県感染症情報センターの取組みについて

研究企画部 主任研究員 田村 恒介

富山県感染症情報センターでは、感染症発生動向調査により県内医療機関から報告された感染症の発生情報を、国に報告すると共に、解析結果を県民や医療機関へ迅速に情報提供し、感染症の発生予防、まん延防止に寄与しています。今回、感染症発生動向調査と富山県感染症情報センターの取組みについて、ご紹介いたします。

② 新生児マススクリーニング検査の概要と成果

研究企画部 研究員 湊山 亜未

富山県衛生研究所では、新生児マススクリーニング検査を行っています。この検査は、新生児の血液を用いて先天性の病気を発見することで、その病気による障害の発生を予防または軽減することを目的としています。今回は、新生児マススクリーニング検査の仕組みとこれまでの成果に加えて、より精度の高い検査とするための取り組みについて紹介します。

③ 富山湾で水揚げされた魚介類中における水銀およびトリブチルスズ化合物について

化学部 主任研究員 山下 智富

海中の魚介類の中には、自然界の食物連鎖を通じて、微量の水銀やトリブチルスズ化合物を含むものがあります。衛生研究所化学部では、食品衛生監視指導計画に基づいて、富山湾で水揚げされた魚介類中の水銀とトリブチルスズ化合物の濃度を毎年調査しています。今回の成果発表会では、検査方法や近年の調査結果について報告いたします。